

探究・校務改革 支援補助金 2025

令和6年度補正予算
地域未来人材育成支援民間サービス等利活用促進事業費補助金



探究的な学びの高度化/教職員の校務負担軽減を目指して

効果報告レポート

【事業者名】

ベータインテグラル株式会社

【サービス名称】

Beta Investors+ (関東)、Beta Investors+ (関西・中部・北陸)

【サービスの支援項目】

カテゴリ-1 探究的な学びの高度化 メインサービス

カテゴリ-2 探究的な学びの高度化 オプションサービス

2026年1月



■ 探究・校務改革支援サービスの概要

1. サービスの概要、特徴

Beta Investors+（関東）及びBeta Investors+（関西・中部・北陸）は、それぞれ、括弧内の地域の教育機関を対象とした、過去の実際の投資環境を体験できるシミュレーションアプリを利用した、全4回の授業を含む体験型金融経済教育サービスです。

また、初期導入サービスは、シミュレーションデータの調整・アカウント作成・オンラインでの授業体験（1コマ相当）を実施するサービスとなります。

(1) 導入によるメリット、類似サービスとの違い等

一般的な金融教育や経済教育が、制度や用語の理解を中心とした座学に留まりがちであるのに対し、本サービスでは、生徒が当時のニュース、財務情報、経済政策等を踏まえながら、自ら意思決定を行い、その結果を振り返るという一連のプロセスを体験することができます。

(2) 学習に関連する効果又は業務効率化・利便性等に関連する効果

経済・金融に関するニュースを、自分事として捉える姿勢の向上、不確実な情報の中で意思決定を行う経験を通じた、判断力・思考力の向上といった効果が見込まれます。

(3) サービスの活用場面

探究、公民科（経済分野）等でご活用いただけるほか、キャリア教育の一環としてもご活用いただけます。

■ 探究・校務改革支援サービスの概要

(4) 1サービスあたりの標準販売価格

- Beta Investors+ (関東) 生徒1人当たり20,800円(税抜)
- Beta Investors+ (関西・中部・北陸) 生徒1人当たり26,400円(税抜)
- 初期導入サービス 1校当たり80,000円(税抜)

※ Beta Investors+ (関東) 及びBeta Investors+ (関西・中部・北陸) の販売価格にはアプリ利用料が含まれます。

※ 初期導入サービスの販売価格には、シミュレーションデータの調整、アカウント作成作業等が含まれます。

2. サポート内容(サービスの利用に際しての自社のサポート体制等)

- 授業設計段階からの伴走支援
(事前打ち合わせによるテーマ、授業計画設定支援、アカウント作成等)
- 授業実施時の専門家登壇による授業実施
- 授業後の振り返り
(教員向けフィードバック、次年度改善提案等を含む。)

探究学習は、調べ学習に留まりやすいという課題がある。特に金融・経済分野は専門性が高く、十分な実践が難しい。この点、弊社サービスは、体験型のプログラムとなっており、探究学習のプロセスを自然に実装するとともに、専門家の関与により、教員負担の軽減も同時に実現した。

児童生徒・教職員が抱える課題

・ 児童・生徒が抱える課題

- ・ 探究学習が調べ学習に留まり、自ら判断する経験が不足しがち
- ・ 経済・金融分野は難しく、ニュースや社会事象と、自身の学び・将来とのつながりを実感しにくい

・ 教職員が抱える課題

- ・ 金融・経済分野における専門性確保や教材準備の負担が大きい
- ・ 探究学習で求められる正解のない問いの設定、振り返り(省察)まで含めた設計が難しい

サービスが果たす役割

・ 児童・生徒が抱える課題

- ・ 過去の実際のデータを用いた意思決定型シミュレーションにより、生徒が主体的に判断し、振り返る探究プロセスを体験可能にする
- ・ 経済学のフレームワークについての講義を聞いた上でマクロ経済や企業に関するニュースをみながら投資シミュレーションを行うことで、経済学の概念への理解を深め、ニュースを自分事として捉える視点を育成する

・ 教職員が抱える課題

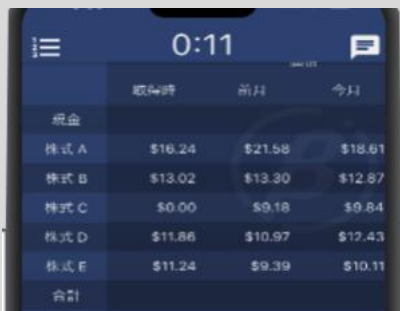
- ・ 専門家による解説と教材を一体で提供することで、教員の準備・運営負担を軽減し、探究学習の質的向上を支援する

サービスの活用風景・授業の流れ

1 授業の流れ

- ①「**経済のフレームワーク**」の概略と当時の時代背景の説明
- ②Beta Investorsアプリを活用した「**タイムマシントレード**」(投資シミュレーション)および事後の個別の「**AI投資レポート**」のご提供
- ③**株式調査ワークショップの実施**(売上のセグメント分解・目標株価の設定)を通じて、探究学習を完成。

2 アプリ画面



①タイムマシンで過去に戻り、各銘柄の情報や時点のニュースを投資判断に利用



②市場環境を考慮し、資産をバランス良く配分しながら投資戦略を実行

3 授業風景



本事業においてサービスを導入した学校設置者数・学校等教育機関数

学校設置者数	2	学校等教育機関数	2校
--------	---	----------	----

	学校設置者名	学校等教育機関名	所在地	学校種	学年	実施内容
1	学校法人灘育英会	灘高等学校	兵庫	高等学校	3	公民科
2	学校法人開智学園	開智日本橋学園中学・高等学校	東京	高等学校	1	公共科

定量的効果検証

1 理解の深化

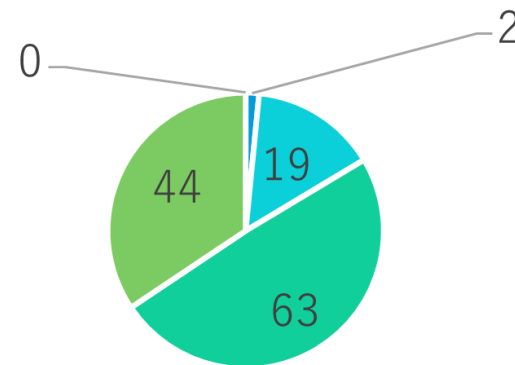
投資・経済の理解度が向上
(5段階評価「4・5」) 83.5%(107/128名)
→実際のデータを用いた意思決定体験により、「分かったつもり」ではない理解が促進されたといえる。

2 主体性の向上

将来、自分の資産形成・投資について主体的に考えたい
(5段階評価「4・5」) 72.5%(93/128名)
→「自分の判断を伴う学び」が、将来設計・キャリア意識にまで波及していることを示す。

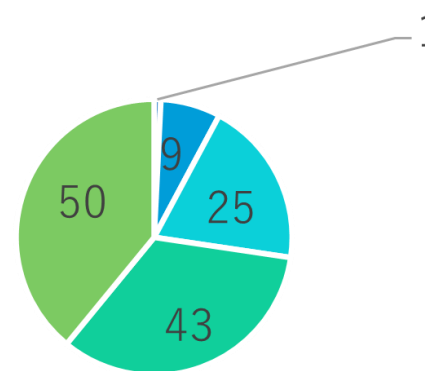
※アンケート母数は、導入校生徒のうちアンケートに回答した128名となります。

投資理解度



■ 1 ■ 2 ■ 3 ■ 4 ■ 5

主体性の向上



■ 1 ■ 2 ■ 3 ■ 4 ■ 5

定量的効果検証

3 学習テーマの継続・発展意欲

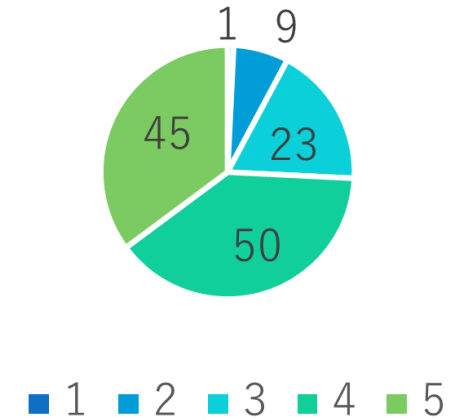
株式投資をやってみたいと思うようになった
(5段階評価「4・5」) 74.2%(95/128名)
→本サービスが一過性の体験に留まらず、学習
テーマを継続・深化させる動機づけとして機能し
ている。

※アンケート母数は、導入校生徒のうちアンケートに回答した128名となります。

4 教職員の負担軽減

金融は専門的な分野であり、同分野で探究の学びの高度化を実現するには相当程度の準備が必要となる。例えば、金融について基礎的な知識を有する証券外務員資格一種取得におよそ100時間、証券アナリストレベルの知識獲得まで、最短でおよそ200時間かかるといわれることがある。
この点、サービスを活用することで、上述の準備時間を授業設計の打ち合わせの時間程度に圧縮できる。

学習テーマの継続・発展意欲



定性的効果検証

第1 児童生徒が抱える課題について

1 探究学習が調べ学習に留まり、自ら判断する経験が不足するという課題について 確認された定性的効果

- ・ 情報を要素分解し、根拠をもって判断・振り返る姿勢が確認された。
（「株価の変動を左右する要素にきちんと分けて数字的根拠を挙げて分析すべきだったと感じた。」「主張したいことの根拠を調べることで経済についての理解も深まった。」）

2 経済・金融分野が難しく、ニュースや社会事象を自分事として捉えにくいという課題について 確認された定性的効果

- ・ シミュレーション体験を通じ、経済・金融への心理的ハードルが低下し、学びを自分事として捉える変化が見られた。
- ・ ニュースや経済政策を以前より身近に感じるようになった
- ・ 社会で意思決定を行う仕事への理解が深まった
（「シミュレーションを通して、金融・経済を楽しく理解できた」、「大学生になる前に、金融や経済を知る必要性を感じた。」「日常のニュースで聞く経済の言葉の意味が少し理解できるようになり…」、「父と経済について少し話せるようになりました。」）

※カッコ内は生徒アンケートからの抜粋

定性的効果検証

第2 教職員が抱える課題について

1 金融・経済分野における専門性確保や教材準備の負担が大きいという課題について

確認された定性的効果

- 金融・経済分野の専門家が授業に関与することで、理論と実データを踏まえた質の高い解説・問いかけが可能となり、教職員のみでは難しい水準の授業が実現した。

2 探究学習で求められる正解のない問い設定や振り返り設計が難しいという課題について

確認された定性的効果

- 振り返りまでを含む授業構造が本サービスに組み込まれていることで、教職員が個別に設計を行わなくても、探究学習として必要なプロセスが自然に実装された。

1 生徒のコメント・感想等

- 経済というものを読む上でどのような要素が必要なのかが、プレゼンを作成する上で具体的に理解できた気がします
- まず経済や会計の仕組みが全然分からない事が分かったので、もっとそれを知りたいと思った。
- 色んな値がある中でどれに注目すべきかという視点は経済のみでなく社会で必ず要求される能力でそれについて学べてよかった。
- 今まで、金融・経済についてあまり知らなかったが、シミュレーションなど楽しく学べるコンテンツを通して、知ることができたため、とても良いと思った。
- ゲーム形式での授業など、楽しく金融経済が学べた
- 投資に関する知識がまったくなかったので、難しいと感じる部分も多かったですが大学生になって金融や経済について知らないといけないのではないかと思います。ゲームやディベートを交えて体系的に高校一年生のこのタイミングで学習できて良かったです。ありがとうございました。

2 教員のコメント・感想等

- 限られた時間の中で、手際の良いご進行のもと、生徒たちは集中力を持って取り組んでいました。
- ベーティンテグラルの皆さまは、授業実施に当たりこちらの要望などを丁寧にお聞き頂き、充実した授業づくりにご尽力頂きました。

■ 探究・校務改革支援サービスを活用するにあたっての課題とその改善策

本サービスの導入・運用にあたっては、学校ごとのカリキュラムの制約等により、提供内容の調整が必要となる場面があった。また、生徒の理解度や進度に個人差が生じやすいという課題も確認された。これらの課題に対し、授業内容のモジュール化や学習用教材の整備を進めるとともに、教員との事前協議を通じた柔軟な授業設計を行うことで、円滑な導入と学習効果の最大化を図っている。

直面した課題

- 学校ごとに授業時間や年間計画が異なり、プログラム内容については、一律に行うのではなく、調整が必要となった
- 生徒ごとの理解度・経験値に差が見られ、進行、内容の一律化が難しい側面があった

解決するための改善策

- 授業内容をモジュール化し、また、その内容も拡充することで、授業時間や教員側のニーズに応じて柔軟に構成できるよう継続的に改善を図っている
- 段階的な理解を支援すべく、補助資料やワークシートを継続的に整備している
- 授業後の振り返り資料の整備を進めている

■会社概要

社名	ベータインテグラル株式会社
代表	川上 泰弘、岡本 陽平
設立年月	令和元年8月
本社	東京都品川区北品川五丁目5番15号
資本金等	500万円
売上高等	売上高3800万円
従業員数	4名
事業内容	<ul style="list-style-type: none">金融経済教育サービスの提供人工知能を活用した金融経済教育アプリの開発等

■お問い合わせ窓口

担当:川上 泰弘

電話:03-6820-3860

Mail:info@beta-integral.com